

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	11	1	基本事務事業名	隣保館運営管理事業	事務事業名	吉野中央・一条ふれあい会館各種相談事業	公的関与	5	シート作成日	平成21年6月8日					
	部局名	市民部		課名	人権課	主務課長名	姫田均		シート作成者名	上田尚子						
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策) 6. 共に生き、共に築くまちづくり					実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策) (1)人権尊重社会の確立					<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成		年	～	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策 (3)隣保館事業の充実					<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	隣保館」施設運営要綱						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民(周辺地域住民)												
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	地域社会に密着し各種相談事業はじめ地域交流事業を総合的に行うとともに、人権問題に対する活動、解決に資することを目的とします。											
				今年度												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)															
	① 人権相談(随時実施)															
	② 生活相談(随時実施)															
	③ 教育相談(随時実施)															
	④ 職業相談(吉野川ハローワークより派遣)															
	⑤															
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標						
	職業相談		年間相談延べ人数		人	目標	40	40	40	40						
						実績	41	38								
	人権相談・生活相談・ 教育相談		年間相談延べ人数		人	目標	20	20	20	20						
						実績	18	15								
						目標										
					実績											
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	5	隣保館管理費		
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考									
		国庫支出金		1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円										
		県支出金		500 千円	500 千円	500 千円										
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円										
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円										
		一般財源		498 千円	500 千円	500 千円										
	計(A)		1,998 千円	2,000 千円	2,000 千円											
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.200 人	1,224 千円	0.200 人	1,224 千円	0.200 人	1,257 千円							
		臨時・嘱託職種		隣保館館長		隣保館館長		隣保館館長								
臨時・嘱託工数・経費		0.300 人	540 千円	0.300 人	540 千円	0.300 人	540 千円									
全体事業費(A+B)		3,762 千円		3,764 千円		3,797 千円										

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	各種相談事業に随時取り組んでいます。定期相談として、職業相談を実施しています。最近の厳しい経済情勢の中、失業者にとって必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ	類似した事業はあるが、地域住民にとって、相談しやすい場として有効です。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input checked="" type="radio"/>	いえ	<input type="radio"/>	いえ		<input checked="" type="radio"/>	いえ	<input type="radio"/>	いえ				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	職業相談にいたっては、毎回相談者が訪れています。その他の相談においては、あまり相談がない状態です。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	相談事業なので効率性評価はなじめません。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 4	有効性 2	達成度 2	効率性 4	総合評価 C	必要性 4	有効性 3	達成度 2	効率性 2	総合評価 B			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	隣保館事業における相談事業は地域住民にとって、より身近で信頼される相談機関となることです。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	各相談事業の充実を図り、住民へ周知をします。					各種相談事業とともに、人権問題の解決がたいせつです。							
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	11	基本事務事業名	隣保館運営管理事業		事務事業名	吉野中央・一条ふれあい会館地域福祉事業		公的関与	5	シート作成日	平成21年6月8日			
	部局名	市民部			課名	人権課		主務課長名	姫田均		シート作成者名	上田尚子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策) 6. 共に生き、共に築くまちづくり					実施計画			事業の開始・終了					
		基本計画(施策) (1)人権尊重社会の確立					<input checked="" type="radio"/> 1 該当			平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策 (3)隣保館事業の充実					<input type="radio"/> 2 非該当			根拠法令等		隣保館」施設運営要綱			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民(周辺地域住民)											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	「福祉と人権のまちづくり」の視点から地域の福祉を高めていく取組をします。										
				今年度											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 食生活改善事業(一条ふれあい会館)														
	② 独居老人宅訪問事業(友愛活動)吉野中央ふれあいセンター														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標					
	食生活改善事業		参加延べ人数		人	目標	210	210	210	210					
						実績	183	183							
	独居老人訪問事業		年間実施回数		回	目標	12	12	12	12					
						実績	12	12							
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	5	隣保館管理費	
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考								
		国庫支出金		43 千円	46 千円	50 千円									
		県支出金		22 千円	23 千円	24 千円									
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円									
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円									
		一般財源		24 千円	25 千円	26 千円									
		計(A)		89 千円	94 千円	100 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.200 人	1,224 千円	0.200 人	1,224 千円	0.200 人	1,257 千円						
		臨時・嘱託職種		隣保館館長		隣保館館長		隣保館館長							
臨時・嘱託工数・経費		0.300 人	540 千円	0.300 人	540 千円	0.300 人	540 千円								
全体事業費(A+B)		1,853 千円		1,858 千円		1,897 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	料理教室の実施で食に対する関心を高め、成人病予防に関しても必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえなし	<input checked="" type="radio"/>	いえる	隣保館独自の事業で有効です。	<input type="radio"/>	いえなし	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえなし	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえなし	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない		<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	年間12回の料理教室を行い、年間受講生延べ180名が参加し概ね達成しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	料理教室の中で栄養士のもと、栄養相談、各予防食、食生活改善指導が効率的に行われています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	3	3	3	A	4	3	3	2	B			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	一条ふれあい会館においては、講座生の固定化が目立ち、新規講座生の参加の募集が必要です。中央ふれあいセンターで行われている独居老人訪問は、友愛訪問員に任せているのが現状なので、館として関わりを持つことが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	館だよりで募集を随時おこないます。友愛訪問員と共に独居老人訪問を実施します。					生活改善と訪問活動等、地域福祉に寄与することがたいせつです。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	11	基本事務事業名	隣保館運営管理事業	事務事業名	吉野中央ふれあいセンター―一条ふれあい会館地域交流事業	公的関与	5	シート作成日	平成21年6月8日			
	部局名	市民部		課名	人権課	主務課長名	姫田均		シート作成者名	上田尚子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策) 6. 共に生き、共に築くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策) (1)人権尊重社会の確立				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策 (3)隣保館事業の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	隣保館」施設運営要綱				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市民										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	周辺地域との交流に積極的に取り組み、地域社会における総合の理解が促進され、人権問題が速やかに解決されることを目的とします。									
			今年度										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 書道、硬筆講座(中央ふれあいセンター)												
	② 料理教室(一条ふれあい会館)												
	③												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標				
	書道、硬筆講座		年間延べ参加人数		人	目標	1500	1500	1500	1500			
						実績	1860	1920					
	料理教室		年間延べ参加人数		人	目標	150	150	150	150			
						実績	144	180					
						目標							
					実績								
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	5 隣保館管理費			
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算		備考					
		国庫支出金		498 千円	511 千円	555 千円							
		県支出金		243 千円	255 千円	277 千円							
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円							
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円							
		一般財源		246 千円	257 千円	278 千円							
		計(A)		987 千円	1,023 千円	1,110 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.500 人 3,059 千円	0.500 人 3,059 千円	0.500 人 3,142 千円							
		臨時・嘱託職種		隣保館館長		隣保館館長		隣保館館長					
		臨時・嘱託工数・経費		0.700 人 1,260 千円	0.700 人 1,260 千円	0.700 人 1,260 千円							
	全体事業費(A+B)		5,306 千円		5,342 千円	5,512 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	利用者のニーズに応えての事業であり、必要性は大きいです。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input checked="" type="radio"/>	ない	<input type="radio"/>	ある		<input checked="" type="radio"/>	ない	<input type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	この事業を実施することにより、周辺地区住民に一層利便性を増し、隣保館が今後、地域社会と日常的な協力関係を強めていくうえでも有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない		<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	中央で行っている書道、硬筆講座は、小学生、中学生が目標値を超える人数が参加しています。一条においても、参加人数は概ね達成しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	講座事業なので、効率性は図れません。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		3	3	4	3	C	3	3	3	3	C		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
	当面の課題	両会館共、講座は一つなので地域住民のニーズ合った講座の開設が望まれます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	新規講座の開設に取り組みます。					地域との交流がたいせつです。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	11	4	基本事務事業名	隣保館運営管理事業	事務事業名	吉野中央ふれあいセンター・ふれあい会館啓発・広報活動事業	公的関与	5	シート作成日	平成21年6月8日					
	部局名	市民部		課名	人権課	主務課長名	姫田均	シート作成者名	上田尚子							
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託								
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等								
	総合計画	基本構想(政策) 6. 共に生き、共に築くまちづくり					実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策) (1)人権尊重社会の確立					<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策 (3)隣保館事業の充実					<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		隣保館」施設運営要綱					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市民(周辺地域住民)													
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	あらゆる人権問題に対する正しい知識と、その問題を解決するための諸事業に対する理解深めることを目的とします。												
			今年度													
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)															
	① 館だより発行															
	② 館まつり(将棋大会)															
	③ 講演会															
	④															
	⑤															
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標							
	館だより発行	年間発行回数		回	目標	12	12	12	12							
					実績	12	12									
	館まつり(将棋大会)	参加人数		人	目標	80	80	80	100							
					実績	72	78									
	講演会	参加人数		人	目標	0	30	30	50							
					実績	0	57									
	DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	5	隣保館管理費	
直接事業費				平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考									
		国庫支出金	209 千円		210 千円	254 千円										
		県支出金	103 千円		105 千円	126 千円										
		地方債	0 千円		0 千円	0 千円										
		その他特定財源	0 千円		0 千円	0 千円										
		一般財源	105 千円		107 千円	128 千円										
		計(A)	417 千円		422 千円	508 千円										
人件費(B)		正職員工数・経費	0.200 人	1,224 千円	0.200 人	1,224 千円	0.200 人	1,257 千円								
		臨時・嘱託職種	隣保館館長			隣保館館長			隣保館館長							
	臨時・嘱託工数・経費	0.300 人	540 千円	0.300 人	540 千円	0.300 人	540 千円									
全体事業費(A+B)		2,181 千円		2,186 千円	2,305 千円											

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	館だよりを発行、講演会、館まつりを実施することによって、人と人の繋がりが結びつきができ、まちづくり意識を高めるのに必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	隣保館独自の事業で有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない		<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	将棋大会は、市内外からの大勢の参加がありました。講演会においても地域住民、職員が参加し、人権問題の啓発ができ目標は達成しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	館だよりによる周知で啓発、広報活動ができます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 3	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 3	達成度 3	効率性 3	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	数多くの地域住民に興味をもって読んでもらえる館だよりを発行します。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	読みやすく、わかりやすい館だよりを編集をします。					人権意識の向上のため、より一層の取り組みが必要です。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	11	基本事務事業名	隣保館運営管理事業	事務事業名	吉野柿原ふれあい会館各種相談事業	公的関与	5	シート作成日	平成21年6月8日				
	部局名	市民部		課名	人権課	主務課長名	姫田均		シート作成者名	上田尚子				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策) 6. 共に生き、共に築くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策) (1)人権尊重社会の確立				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策 (3)隣保館事業の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	隣保館」施設運営要綱					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民(周辺地域住民)										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	地域社会に密着し各種相談事業はじめ地域交流事業を総合的に行うとともに、人権問題に対する活動、解決に資することを目的とする。										
			今年度											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 人権相談(随時実施)													
	② 生活相談(随時実施)													
	③ 教育相談(随時実施)													
	④ 職業相談(吉野川ハローワークより派遣)													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標					
	職業相談		年間相談延べ人数		人	目標 40	実績 40	40	40					
	人権相談・生活相談・ 教育相談		年間相談延べ人数		人	目標 30	実績 21	20	20					
						目標								
						実績								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	5	隣保館管理費
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算		備考						
		国庫支出金		330 千円	330 千円	330 千円								
		県支出金		164 千円	164 千円	164 千円								
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源		165 千円	165 千円	165 千円								
	計(A)		659 千円	659 千円	659 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.100 人	612 千円	0.100 人	612 千円	0.100 人	628 千円					
		臨時・嘱託職種		隣保館館長		隣保館館長		隣保館館長						
臨時・嘱託工数・経費		0.100 人	180 千円	0.100 人	180 千円	0.100 人	180 千円							
全体事業費(A+B)		1,451 千円		1,451 千円		1,467 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	定期相談として、職業相談を実施しています。最近の厳しい経済情勢の中、失業者にとって必要不可欠です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ	地域住民にとって、より身近で信頼される相談機関として有効です。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ		<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない		<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	各種相談はあまり有りません。職業相談に関しては毎月相談者が訪れます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	職業相談は、毎月の定期的相談窓口を開設しているため、効率良く使用されています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 4	有効性 3	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 3	達成度 3	効率性 2	総合評価 B	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		
	当面の課題	隣保館事業における相談事業は地域住民にとって、より身近で信頼される相談機関となることです。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
	改革案と実行計画	各相談事業の充実を図り、住民へ周知をします。					各種相談事業とともに、人権問題の解決がたいせつです。					
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	11	基本事務事業名	隣保館運営管理事業	事務事業名	吉野柿原ふれあい会館地域福祉事業	公的関与	5	シート作成日	平成21年6月8日			
	部局名	市民部		課名	人権課	主務課長名	姫田均		シート作成者名	上田尚子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策) 6. 共に生き、共に築くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策) (1)人権尊重社会の確立				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策 (3)隣保館事業の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		隣保館」施設運営要綱			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市民(周辺地域住民)										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	「福祉と人権のまちづくり」の視点から地域の福祉を高めていく取組をします。									
			今年度										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 独居老人訪問												
	② ボランティア活動												
	③												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標				
	独居老人訪問	年間実施件数	件	目標	18	20	20	20					
				実績	8	10							
	ボランティア活動	年間実施回数	回	目標	1	1	2	2					
				実績	1	1							
				目標									
			実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	5 隣保館管理費			
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算		備考					
		国庫支出金	12 千円		12 千円	15 千円							
		県支出金	6 千円		6 千円	7 千円							
		地方債	0 千円		0 千円	0 千円							
		その他特定財源	千円		0 千円	0 千円							
		一般財源	8 千円		8 千円	8 千円							
	計(A)	26 千円		26 千円	30 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	612 千円	0.100 人	612 千円	0.100 人	628 千円					
		臨時・嘱託職種	隣保館館長		隣保館館長		隣保館館長						
臨時・嘱託工数・経費		0.200 人	360 千円	0.200 人	360 千円	0.200 人	360 千円						
全体事業費(A+B)		998 千円		998 千円	1,018 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	独居老人の安否確認は必要です。 ボランティア活動をする事によって、隣保館として、啓発活動の足掛かりとして必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	隣保館独自の事業で有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない		<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	ボランティア活動は地域住民、柿原ふれあいクラブの方々により地域清掃を行っています。独居老人訪問に至っては、隣保館職員が月に一度、周辺を巡回し、安否確認、相談を受けています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	効率性をあげることは、適当でないとです。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 4	有効性 3	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 3	達成度 3	効率性 3	総合評価 A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	ボランティア活動の参加者の増員を目指します。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	館だよりにボランティア活動の記載をし、より活発に行います。					高齢化が進むなか、ますます必要な事業です。							
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	11	7	基本事務事業名	隣保館運営管理事業	事務事業名	吉野ふれあい会館地域交流事業	公的関与	5	シート作成日	平成21年6月8日			
	部局名	市民部		課名	人権課	主務課長名	姫田均	シート作成者名	上田尚子					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(1)人権尊重社会の確立		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(3)隣保館事業の充実		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	隣保館」施設運営要綱					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市民											
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	周辺地域との交流に積極的に取り組み、地域社会における総合の理解が促進され、人権問題が速やかに解決されることを目的とします。										
			今年度											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 書道、硬筆講座													
	② 着付け教室													
	③ 生花教室													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標				
	書道、硬筆講座	年間参加延べ人数		人	目標		200	200	200	200				
					実績		182	125						
	着付け教室	年間参加延べ人数		人	目標		48	48	48	48				
					実績		35	30						
	生花教室	年間参加延べ人数		人	目標		84	84	84	84				
実績						84	84							
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	5	隣保館管理費
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考							
		国庫支出金		225 千円	232 千円	385 千円								
		県支出金		108 千円	115 千円	192 千円								
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源		113 千円	118 千円	195 千円								
	計(A)		446 千円	465 千円	772 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.300 人	1,836 千円	0.300 人	1,836 千円	0.300 人	1,885 千円						
		臨時・嘱託職種	隣保館館長		隣保館館長		隣保館館長							
臨時・嘱託工数・経費		0.300 人	540 千円	0.300 人	540 千円	0.300 人	540 千円							
全体事業費(A+B)			2,822 千円	2,841 千円	3,197 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	利用者のニーズに応えての事業であり、必要性は大きいです。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input checked="" type="radio"/>	ない	<input type="radio"/>	ある		<input checked="" type="radio"/>	ない	<input type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	この事業を実施することにより、周辺地区住民に一層利便性を増し、隣保館が今後、地域社会と日常的な協力関係を強めていくうえでも有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input checked="" type="radio"/>	いえない	<input type="radio"/>	いえる		<input checked="" type="radio"/>	いえない	<input type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない		<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	講座生の新規受講生が無く、受講人数が減少しつつあります。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	講座事業なので、効率性は図れません。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 3	有効性 2	達成度 2	効率性 4	総合評価 C	必要性 3	有効性 2	達成度 2	効率性 4	総合評価 C			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	周辺地域住民だけに止まらず、広い範囲での受講生の参加が望まれます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	広報(館だより)での募集と、講座紹介をしていきます。					広報・周知を検討し、受講生の増加を期待します。							
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	11	8	基本事務事業名	隣保館運営管理事業	事務事業名	吉野柿原ふれあい会館広報・啓発事業	公的関与	5	シート作成日	平成21年6月8日					
	部局名	市民部		課名	人権課	主務課長名	姫田均		シート作成者名	上田尚子						
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策) 6. 共に生き、共に築くまちづくり					実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策) (1)人権尊重社会の確立					<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成		年	～	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策 (3)隣保館事業の充実					<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		隣保館」施設運営要綱					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民(周辺地域住民)												
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	あらゆる人権問題に対する正しい知識と、その問題を解決するための諸事業に対する理解を深めることを目的とします。											
				今年度												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)															
	① 館だより発行															
	② 館まつり															
	③															
	④															
	⑤															
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標						
	館だより発行		年間発行回数		回	目標	12	12	12	12						
						実績	12	12								
	館まつり		年間参加延べ人数		人	目標	200	200	200	200						
						実績	230	183								
						目標										
					実績											
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	5	隣保館管理費		
			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考										
	直接事業費	国庫支出金	129 千円		132 千円		183 千円									
		県支出金	63 千円		65 千円		92 千円									
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円									
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円									
		一般財源	60 千円		66 千円		92 千円									
		計(A)	252 千円		263 千円		367 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	612 千円		0.100 人	612 千円		0.100 人	628 千円						
		臨時・嘱託職種	隣保館館長			隣保館館長			隣保館館長							
臨時・嘱託工数・経費		0.200 人	360 千円		0.200 人	360 千円		0.200 人	360 千円							
全体事業費(A+B)		1,224 千円		1,235 千円		1,355 千円										

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	館だよりを発行、館まつりを実施することによって、人と人の繋がりが結びつきができ、まちづくり意識を高めるのに必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	隣保館独自の事業で有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない		<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	20年度の館まつりの参加人数は概ね達成していますが、19年度と比べると減少しています。もっと達成度を上げる努力が必要です。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	小学校、ぽあわーあつぷ、ふれあいクラブとの連携で、効率的に館まつりが開催できません。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 3	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 3	達成度 3	効率性 3	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	より多くの人に館まつりに参加して頂くために、趣向を凝らします。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	子どもも、大人も楽しめ、その中で人権啓発を出来るような館まつりを目指します。					人権意識の向上のため、より一層の取り組みが必要です。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	11	9	基本事務事業名	隣保館運営管理事業	事務事業名	市場文化会館各種相談事業	公的関与	5	シート作成日	平成21年6月12日			
	部局名	市民部		課名	人権課	主務課長名	姫田均	シート作成者名	森口美紀子					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(1)人権尊重社会の確立		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(3)隣保館事業の充実		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	隣保館」施設運営要綱					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市民											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	「福祉と人権のまちづくり」の視点から地域の福祉を高めていく取組をします。										
			今年度	職業相談を充実させます。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 職業相談													
	② 人権相談													
	③ 生活相談													
	④ 健康相談													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標				
	職業相談	年間実施回数12回(随時来館者を含まない)		回	目標		12	12	40	50				
					実績		12	36						
	人権・生活・健康相談	随時相談		回	目標		0	12	40	50				
					実績		0	19						
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	5	隣保館管理費
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考							
		国庫支出金	50 千円		60 千円	50 千円								
		県支出金	25 千円		30 千円	25 千円								
		地方債	千円		千円	千円								
		その他特定財源	千円		千円	千円								
		一般財源	25 千円		30 千円	25 千円								
	計(A)	100 千円		120 千円	100 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	612 千円	0.100 人	612 千円	0.100 人	628 千円						
		臨時・嘱託職種	隣保館館長		隣保館館長		隣保館館長							
臨時・嘱託工数・経費		0.200 人	360 千円	0.200 人	360 千円	0.200 人	360 千円							
全体事業費(A+B)		1,072 千円		1,092 千円	1,088 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	本事業への来館者数が増加しています。また要望が多いです。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	施設として、市民に貢献しています。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input checked="" type="radio"/>	いえない	<input type="radio"/>	いえる		<input checked="" type="radio"/>	いえない	<input type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない		<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	市民の就職活動への案内役割と、各市福祉等の窓口との連絡調整に来館者が増加し、隣保館としての役割を果たしています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	コストは殆どかからず、ソフト面として効率的にできました。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 4	有効性 2	達成度 4	効率性 3	総合評価 C	必要性 4	有効性 2	達成度 3	効率性 3	総合評価 C			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	市内各方面からの来館者が来やすく広報します。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	ハローワークとの連絡調整を充実させます。					各種相談事業とともに、人権問題の解決がたいせつです。							
	委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	11	10	基本事務事業名	隣保館運営管理事業	事務事業名	市場文化会館地域交流事業	公的関与	5	シート作成日	平成21年6月12日			
	部局名	市民部		課名	人権課	主務課長名	姫田均	シート作成者名	森口美紀子					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(1)人権尊重社会の確立		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(3)隣保館事業の充実		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	隣保館」施設運営要綱					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市民											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	周辺地域との交流に積極的に取り組み、地域社会における総合の理解が促進され、人権問題が速やかに解決されることを目的とします。										
			今年度	子どもから大人まで、各種講座等の参加が増加している中、コストを上げず充分なふれあいができるよう交流を促進します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 水友会(中学校の先生と生徒等を中心に人権学習会を実施)													
	② ひよこの会(地域の住民を中心に、月1回人権学習会を実施)													
	③ 各種講座(大野島地区・香美地区・南川原の書道硬筆・カラオケ・ヨガ・生花・日本舞踊教室を月2回実施)													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標					
	各種講座	年間実施回数月2回×10講座		回	目標	250	250	240	240					
					実績	249	265							
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	5	隣保館管理費
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考							
		国庫支出金	498 千円		1,362 千円		1,464 千円							
		県支出金	243 千円		680 千円		730 千円							
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円							
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円							
		一般財源	246 千円		684 千円		735 千円							
		計(A)	987 千円		2,726 千円		2,929 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.300 人	1,836 千円	0.300 人	1,836 千円	0.300 人	1,885 千円						
		臨時・嘱託職種	隣保館館長		隣保館館長		隣保館館長							
臨時・嘱託工数・経費		0.400 人	720 千円	0.400 人	720 千円	0.400 人	720 千円							
全体事業費(A+B)		3,543 千円		5,282 千円		5,534 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	市民からの継続の要望があります。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input checked="" type="radio"/>	ない	<input type="radio"/>	ある		<input checked="" type="radio"/>	ない	<input type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	参加者が生き生きとし、活気がありますが、周辺施設と類似している箇所がないか考える必要もあります。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input checked="" type="radio"/>	いえない	<input type="radio"/>	いえる		<input checked="" type="radio"/>	いえない	<input type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない		<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	毎年増加しています。また、発表する機会をもっています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	効率よく実施できています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 3	有効性 2	達成度 3	効率性 3	総合評価 C	必要性 3	有効性 2	達成度 3	効率性 3	総合評価 C			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	講師に対し、参加者数が多く、生徒の日程調整を必要とします。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	参加者への日程調整をします。												
	委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	11	基本事務事業名	隣保館運営管理事業	事務事業名	市場文化会館 広報・啓発事業	公的関与	5	シート作成日	平成21年6月12日			
	部局名	市民部		課名	人権課		主務課長名	姫田均		シート作成者名	森口美紀子		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策) 6. 共に生き、共に築くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策) (1)人権尊重社会の確立				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策 (3)隣保館事業の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		隣保館」施設運営要綱			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		市民(周辺地域住民)									
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	あらゆる人権問題に対する正しい知識と、その問題を解決するための諸事業に対する理解を深めることを目的とします。								
				今年度	毎月新聞折り込みと、館まつりを実施します。								
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 館だより発行(新聞折り込み1400枚)												
	② 館まつり												
	③												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標				
	館だより発行		年間発行回数(12回×新聞 折込1,350枚+各市場町施 設)		回	目標 12	12	12	12	12			
	館まつり		実施参加者数(1回×230 人)		人	目標 200	200	250	250	250			
						実績 172	230						
						目標							
						実績							
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	5 隣保館管理費		
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考						
		国庫支出金		209 千円	150 千円	180 千円							
		県支出金		103 千円	75 千円	90 千円							
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円							
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円							
		一般財源		105 千円	75 千円	75 千円							
	計(A)		417 千円	300 千円	345 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.100 人 612 千円	0.100 人 612 千円	0.100 人 628 千円							
		臨時・嘱託職種		隣保館館長		隣保館館長		隣保館館長					
臨時・嘱託工数・経費		0.200 人 360 千円	0.200 人 360 千円	0.200 人 360 千円									
全体事業費(A+B)		1,389 千円		1,272 千円	1,333 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価		
							少ない	大きい					少ない	大きい	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	隣保館だよりは、市場・吉野の各施設から毎月発行しており、市民の皆さんから親しまれていると思います。また年に一回のまつりは、年齢を問わずふれあいを通し、人権・啓発事業の目的から、必要度が高いと思います。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	新聞で会館だよりを見た、職業相談や市の窓口への問い合わせ、館の利用にと広報が期待でき、また、館まつりを通し、子供からお年寄りまでふれあいを持つことで、隣保館の目的を達成しています。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	毎月徳島新聞折込による八幡1350世帯への館だよりの発行と、館まつりは人権・啓発事業の、隣保館の目的は達成していると思います。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	予算は補助金制度を活用していません。コストは低く設定しています。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
ACTION	一次評価					二次評価									
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価				
		4	3	3	3	A	4	4	3	3	A				
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等					
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止						
	当面の課題	啓発事業がマンネリ化しないよう事業内容の充実を図るとともに、毎月発行の館だよりを活用し、地域住民の人権啓発を図っていく必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	館まつりと人権講演を実施し、市民とのふれあいを充実します。					人権意識の向上のため、より一層の取り組みが必要です。									
委員会指摘事項															

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	11	12	基本事務事業名	隣保館施設管理事務事業	事務事業名	吉野ふれあいセンター管理事務	公的関与	5	シート作成日	平成21年6月8日			
	部局名	市民部		課名	人権課		主務課長名	姫田均		シート作成者名	上田尚子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)				6. 共に生き、共に築くまちづくり		実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)				(3)コミュニティ活動の促進		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策				(3)コミュニティ活動の活性化支援		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		隣保館」施設運営要綱		
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民(周辺地域住民)										
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティセンターとして、稼働率の向上を図ります。									
				今年度	隣保館が目指す「福祉と人権の町づくり」に拠点施設としての役割を訴えていきます。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 施設設備等の管理維持													
	② 施設利用者の充実													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内容 の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標				
	施設利用		年間延べ利用者数		人	目標	7000	7000	9000	9000				
						実績	6521	7903						
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	5	隣保館管理費
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考							
		国庫支出金		623 千円	742 千円	990 千円								
		県支出金		262 千円	371 千円	495 千円								
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源		632 千円	857 千円	1,107 千円								
	計(A)		1,517 千円	1,970 千円	2,592 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.200 人	1,224 千円	0.200 人	1,224 千円	0.200 人	1,257 千円					
		臨時・嘱託職種		隣保館館長		隣保館館長		隣保館館長						
臨時・嘱託工数・経費		0.200 人	360 千円	0.200 人	360 千円	0.200 人	360 千円							
全体事業費(A+B)		3,101 千円		3,554 千円		4,209 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	地域住民の様々なコミュニティ活動の拠点として必要性は大きいです。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ	地域住民にとって有効です。設置場所が教育施設に隣接しており、人権教育においても小学生の利用が多く有効に使用されています。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ		<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない		<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	各種講座等により利用人数は達成しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	施設の老朽化はまだ見られず、コスト面の効率性は適当です。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 4	有効性 3	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 3	達成度 3	効率性 3	総合評価 A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	講座生だけでなく、より広範囲で館を利用してもらえるように努力します。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	多くの利用者がコミュニティ施設として活用できるよう取り組みます。					利用状況の向上に努める必要があります。							
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	11	-	13	基本事務事業名	隣保館施設管理事務事業	事務事業名	吉野一条ふれあい会館管理事務	公的関与	5	シート作成日	平成21年6月8日			
	部局名	市民部			課名	人権課		主務課長名	姫田均		シート作成者名	上田尚子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)コミュニティ活動の促進				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(3)コミュニティ活動の活性化支援				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		隣保館, 施設運営要綱			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民(周辺地域住民)											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティセンターとして、稼働率の向上を図ります。										
				今年度	隣保館が目指す「福祉と人権の町づくり」に拠点施設としての役割を訴えていきます。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	施設設備等の管理維持														
	施設利用者の充実														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標					
	施設利用		年間延べ利用者数		人		目標	500	500	500	500				
							実績	326	295						
							目標								
							実績								
							目標								
						実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	5	隣保館管理費
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考								
		国庫支出金		68 千円	66 千円	114 千円									
		県支出金		35 千円	34 千円	57 千円									
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円									
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円									
		一般財源		50 千円	57 千円	81 千円									
	計(A)		153 千円	157 千円	252 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.100 人	612 千円	0.100 人	612 千円	0.100 人	628 千円						
		臨時・嘱託職種		隣保館館長		隣保館館長		隣保館館長							
臨時・嘱託工数・経費		0.200 人	360 千円	0.200 人	360 千円	0.200 人	360 千円								
全体事業費(A+B)		1,125 千円		1,129 千円		1,240 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	地域住民にとってふれあいの場としての必要な施設です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	地域住民にとって有効です。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	講座生の利用が大半を占めています。講座生以外の利用者も増やしていく必要があります。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	利用者によって効率よく活用できました。施設の老朽化は進んでいるため修繕コストは高いです。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	施設の外装の改修工事は行われていますが、内装の老朽化は進んでいるため、管理維持のコストは高くなります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	利用者の利用数を増やすことによって館の必要性を高めていきます。					施設の老朽化と高齢化のため、利用者の減少が見られます。						
委員会指摘事項	施設の老朽化と高齢化で利用者の減少が見られるが、事業内容を検討し高齢者の利用を高め、有効利用を図っていく必要があります。												

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	11	-	14	基本事務事業名	隣保館施設管理事務事業	事務事業名	吉野柿原ふれあい会館管理事務	公的関与	5	シート作成日	平成21年6月8日			
	部局名	市民部			課名	人権課		主務課長名	姫田均		シート作成者名	上田尚子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)コミュニティ活動の促進				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(3)コミュニティ活動の活性化支援				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		隣保館, 施設運営要綱			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民(周辺地域住民)											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティセンターとして、稼働率の向上を図ります。										
				今年度	隣保館が目指す「福祉と人権の町づくり」に拠点施設としての役割を訴えていきます。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	施設設備等の管理維持														
	施設利用者の充実														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標					
	施設利用		年間延べ利用者数		人		目標	3000	3000	3000	3000				
							実績	2500	2035						
							目標								
							実績								
							目標								
						実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	5	隣保館管理費
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考								
		国庫支出金		286 千円	363 千円	440 千円									
		県支出金		141 千円	181 千円	221 千円									
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円									
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円									
		一般財源		842 千円	884 千円	925 千円									
	計(A)		1,269 千円	1,428 千円	1,586 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.100 人	612 千円	0.100 人	612 千円	0.100 人	628 千円						
		臨時・嘱託職種		隣保館館長		隣保館館長		隣保館館長							
臨時・嘱託工数・経費		0.200 人	360 千円	0.200 人	360 千円	0.200 人	360 千円								
全体事業費(A+B)		2,241 千円		2,400 千円		2,574 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	災害避難場所に指定されているため、近隣住民にとっては必要な施設です。また、地域住民のコミュニティセンターとしての役割を担っています。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	隣接した施設がなく、有効性はあります。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	相談事業、地域交流事業などを行い、来館者及び貸し館などで概ね達成しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	まだ、老朽化は見られず施設維持においてのコストは適当です。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	開かれたコミュニティセンターとして、市民(地域住民)に有効的な活用が望まれます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	隣保館はコミュニティセンターであることを、周知します。					地域住民の交流がたいせつです。							
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	11	—	15	基本事務事業名	隣保館施設管理事務事業	事務事業名	市場文化会館管理事務	公的関与	5	シート作成日	平成21年6月12日					
	部局名	市民部			課名	人権課			主務課長名	姫田均			シート作成者名	森口美紀子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)				6. 共に生き、共に築くまちづくり				実施計画				事業の開始・終了			
		基本計画(施策)				(3)コミュニティ活動の促進				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策				(3)コミュニティ活動の活性化支援				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		隣保館」施設運営要綱			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民(周辺地域住民)													
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティセンターとして、稼働率の向上を図ります。												
				今年度	隣保館が目指す「福祉と人権の町づくり」に拠点施設としての役割を訴えていきます。												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	① 施設設備等の管理維持																
	② 施設利用者の充実																
	③																
	④																
	⑤																
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標							
	施設利用		年間延べ利用者数		人	目標	7000	7000	7000	7000							
						実績	5009	5379									
						目標											
						実績											
						目標											
実績																	
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	5	隣保館管理費			
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考										
		国庫支出金		420 千円	348 千円	432 千円											
		県支出金		210 千円	173 千円	216 千円											
		地方債		0 千円	千円	千円											
		その他特定財源		0 千円	千円	千円											
		一般財源		276 千円	240 千円	281 千円											
	計(A)		906 千円	761 千円	929 千円												
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.100 人	612 千円	0.100 人	612 千円	0.100 人	628 千円								
		臨時・嘱託職種		隣保館館長		隣保館館長		隣保館館長									
臨時・嘱託工数・経費		0.200 人	360 千円	0.200 人	360 千円	0.200 人	360 千円										
全体事業費(A+B)		1,878 千円		1,733 千円		1,917 千円											

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	市場町に1隣保館としてニーズがあります。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえる	多くの人が利用し、地域のコミュニティの向上が図られています。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	あらゆる年齢層の人が利用しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	大変効率よく活用しています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		
ACTION	評価点	一次評価					二次評価					
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	3	4	3	A	4	4	4	3	A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			
当面の課題	現在の大型冷暖房機について、耐用年数を相当過ぎ、毎年各室の冷暖房機の修繕費が必要です。また、職員一人が館の清掃をしているため、清掃が不十分です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	現在のような大型冷暖房機(見積価格800万円)を購入せず、小型省エネ機を購入し、光熱・維持費のコストを削減できれば幸いです。また、館の清掃について、年に一度専門家に掃除を依頼したいです。					施設・設備の老朽化が進んでいます。						
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	11	基本事務事業名	人権啓発地方委託事業	事務事業名	人権・企業啓発活動事務	公的関与	4	シート作成日	平成21年6月9日		
	部局名	市民部		課名	人権課	主務課長名	姫田均		シート作成者名	赤松秀俊		
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託	
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等	
	総合計画	基本構想(政策) 6. 共に生き、共に築くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策) (1)人権尊重社会の確立				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年
		主要施策 (1)人権教育・啓発推進体制の整備				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	人権啓発活動再委託要綱			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市民									
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	すべての人々の人権が尊重され、相互に共存し得る平和で豊かな社会の実現。								
			今年度	各種講演会の開催・人権擁護委員とタイアップし各行事において啓発物品配布等を行い、市民等の人権意識高揚を図ります。								
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 人権問題講演会を市内4中学校で開催します。(対象 市民)											
	② 啓発物品を購入して、各種行事にて啓発物品を配布しながら、人権意識の高揚を図ります。企業職域での研修会開催推進を図ります。											
	③ 「人権の花」運動 小学校へ花を贈り、花を栽培することとおし、命の大切さや相手への思いやりを育ませ、豊かな人権感覚をみにつけさせるため開催します。											
	④ 市職員人権問題研修会を開催します。											
	⑤ 人権相談(市民からの人権に関する相談を受付し対応)											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標		
	人権問題講演会	市内中学校にて開催。開催数・参加人数		回・人	目標	3回・1,100人	4回・1,300人	4回・1,400人	4回・1,500人			
					実績	3回・1,097人	4回・1,263人					
	市職員人権問題研修会	開催数・参加人数		回・人	目標	3回・130人	4回・150人	4回・150人	4回・200人			
					実績	3回・125人	4回・100人					
	「人権の花」運動	開催数・贈呈鉢数		回・鉢	目標	吉野川市と交代実施のため、未実施	1回・70鉢	1回・120鉢	1回・120鉢			
実績						1回・70鉢						
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 人権対策費	
	直接事業費		平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考						
		国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円							
		県支出金	570 千円	590 千円	1,853 千円							
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円							
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円							
		一般財源	3,900 千円	1,689 千円	758 千円							
		計(A)	4,470 千円	2,279 千円	2,611 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.300 人	7,954 千円	1.300 人	7,954 千円	1.300 人	8,168 千円				
		臨時・嘱託職種										
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)		12,424 千円		10,233 千円		10,779 千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	人権とは、「人が人間らしく生きていくために社会により認められている権利」であり、誰からも犯されることのない基本的権利です。日本憲法でも国民の基本的人権を保障されています。この事業は、社会にとって必要不可欠な事業です。継続して、推進することが大切です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	平成20年度から、人権問題講演会を1箇所増やし、市内4中学校で実施しています。人権に関する児童生徒の中から最優秀庄ほかを数年続けて受賞しています。また、市民の関心度が上がる等講演会・啓発活動「人権の花運動」等を実施することで成果が上がっています。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	講演会の参加数については、会場を1箇所増やしたことで増えましたが、まだ十分とはいえません。市職員の参加が少ないのが気になりました。今後、市職員の参加要請を徹底すると共に、講師の選択等になお一層努力したいと思います。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	各行事実施に当たり、効果的に出来ました。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	4	3	4	A	4	4	3	4	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
	当面の課題	講演会等につき、より多くの市民・市職員に参加していただき、人権意識の高揚を図りたいと思います。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	人権問題講演会については、市民に対し、ACN文字放送等で周知するとともに、市職員に対し多くの参加を要請します。講演内容について十分検討し、最良の講師を選びたいと思います。「人権の花運動」については、毎年開催し、小学校児童の豊かな人権感覚を身につけさせたいと思います。					市民・各種団体に呼びかけ、多くの方々の参加を要請します。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	11	17	基本事務事業名	人権問題調査研究事業	事務事業名	基本計画策定事務	公的関与	4	シート作成日	平成21年6月9日			
	部局名	市民部		課名	人権課	主務課長名	姫田均	シート作成者名	赤松秀俊					
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策) 6. 共に生き、共に築くまちづくり					実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策) (1)人権尊重社会の確立					<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 21 年 ~ 平成 21 年 <input type="checkbox"/> 期間設定なし					
		主要施策 (1)人権教育・啓発推進体制の整備					<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		人権教育・啓発推進法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民を始めとする人権の関わり深い特定職業の従事者等										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	すべての人の人権が尊重され、相互に共存し得る平和で豊かな社会の実現									
				今年度	人権尊重の理念が市民一人ひとり定着するよう、人権教育・啓発に関する施策の推進を図るため、人権教育・啓発基本計画の策定									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 市民の各人権課題に関する意識が高まるようにする													
	② 市民の基本的な人権が保障されているようにすること													
	③ 市民の平和に対する意識が高まっているようにすること													
	④ 人権に関わり深い特定職業の従事者への取り組みの推進													
	⑤ 市民の人権に対する不安や悩みが解消されるようにすること													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由	単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標					
	人権に関する意識調査	調査票回収数		部	目標	350部								
					実績	486部								
	集計結果報告書作成			部	目標	200部								
					実績	200部								
	人権教育・啓発基本計画作成	作成部数		部	目標				300部					
		実績												
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	人権対策費
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考							
		国庫支出金		0 千円	0 千円	0 千円								
		県支出金		0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源		472 千円	0 千円	3,568 千円								
		計(A)		472 千円	0 千円	3,568 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.400 人	2,447 千円	0.400 人	2,447 千円	0.400 人	2,513 千円					
		臨時・嘱託職種												
		臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		2,919 千円		2,447 千円		6,081 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	人権施策推進にあたり、資料収集・市民の意見の把握は、必要不可欠です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	資料の収集、「人権問題に関する市民意識調査」は、今後分析を行い、人権教育・啓発基本計画策定の基礎資料として、有効に利用できます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	前年度作成の「人権問題に関する市民意識調査」報告書を、市役所各部署・人権団体・学校関係に配布し各所において活用します。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	「人権問題に関する市民意識調査」報告書は、人権教育・啓発基本計画の策定の基礎資料になると共に、人権教育・啓発等に活用できます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	人権教育・啓発基本計画の策定					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	阿波市人権教育・啓発に関する基本計画策定審議委員を選定し、基本計画内容を審議し、阿波市人権教育・啓発に関する基本計画を策定します。											
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	11	18	基本事務事業名	人権擁護委員活動事業	事務事業名	人権擁護委員活動事務	公的関与	4	シート作成日	平成21年6月9日			
	部局名	市民部		課名	人権課		主務課長名	姫田均		シート作成者名	赤松秀俊			
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策) 6. 共に生き、共に築くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策) (1)人権尊重社会の確立				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年
		主要施策 (1)人権教育・啓発推進体制の整備				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		人権擁護委員法				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	すべての人々の人権が尊重され、相互に共存し得る平和で豊かな社会の実現									
				今年度	人権相談所を開設し、市民等の人権を守ります。人権の花運動・人権パレード・街頭啓発等を実施し、市民等の人権意識の高揚を図ります。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 特設人権相談(毎月、市内2会場で2回)開催します。													
	② 中学生によるプラカード隊・小学生による鼓笛隊を先頭に、人権擁護委員・市職員・教員が啓発物品を配布しながら、人権啓発パレードを実施します。													
	③ 街頭啓発を量販店等で実施。啓発物品を配布しながら、人権啓発を行います。													
	④ 広報車にて、市内を啓発広報。ACNの文字放送・広報紙とうに掲載し、市民の人権意識の高揚を図ります。													
	⑤ 「人権の花」運動 小学校へ花を贈り、花を栽培することを通し、命の大切さや相手への思いやりを育ませ、豊かな人権感覚を身につかせるため開催します。													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 19 年度		平成 20 年度		平成 21 年度		最終目標		
	人権相談		毎月市内2箇所で開催		回	目標	24回		24回		24回		24回	
						実績	24回		24回					
	人権パレード		年1回開催		回	目標	1回		1回		1回		1回	
実績						1回		1回						
「人権の花」運動		開催数・花贈呈数		回・鉢	目標	吉野川市と交替実施		1回・70鉢		1回・120鉢		1回・120鉢		
					実績	のため未実施		1回・70鉢						
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3 民生費		項	1 社会福祉費		目	4 人権対策費	
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算		備考						
		国庫支出金		0 千円	0 千円	0 千円								
		県支出金		0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源		291 千円	240 千円	200 千円								
	計(A)		291 千円	240 千円	200 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.600 人	3,671 千円	0.600 人	3,671 千円	0.600 人	3,770 千円					
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		3,962 千円		3,911 千円		3,970 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	人権擁護委員は、法律で設置が義務づけられており、市民の基本的人権が侵犯されることがないように監視し、また、侵犯された場合には、救済のための支援等に努め、人権思想普及高揚努めています。人権擁護委員会に全力で支援する必要があります。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	人権擁護委員会活動を支援することにより、市民の基本的人権を擁護し、人権意識の高揚を図り、安心した住みよい町づくりが実現します。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	人権擁護委員が特設人権相談を開設していると共に、ボランティアで、学校・保育所関係・社会福祉施設等へ訪問し、積極的に人権意識の普及高揚のため活動をこなしており達成できています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	阿波市の人権擁護委員は、9名と少人数で、阿波市全体を対象に効率的に活躍しています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	3	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
	当面の課題	平成21年1月13日徳島法務局吉野川支局が廃止され、徳島地方法務局へ移転した後、人権擁護委員から要望のあった、徳島人権擁護委員阿波・吉野川支部の活動拠点である事務所的場所(吉野支所北)を提供した事もあり、自主的に、阿波市全体の人権意識の普及高揚のため、全力で活動しています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	事務所を提供した事もあり、自主的により一層の活動をしています。人権擁護委員活動に対し、今まで以上の支援が必要と思います。					人権擁護委員活動の支援が必要です。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	11	—	19	基本事務事業名	公会堂・老人ルーム管理運営事業	事務事業名	公会堂・老人ルーム管理運営事業	公的関与	2	シート作成日	平成21年6月9日		
	部局名	市民部			課名	人権課		主務課長名	姫田均		シート作成者名	赤松秀俊		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)				6. 共に生き、共に築くまちづくり				実施計画				
		基本計画(施策)				(1) 人権尊重社会の確立				<input type="radio"/> 1 該当				
		主要施策				(2) あらゆる場を通じた人権教育・啓発の推進				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市 民										
		目的(どうい う状態に したいのか)		最終的	各行事・集会のため、会場を提供し交流することで人権意識の高揚を図ります。また、台風等災害時に避難場所として提供し市民の生命を守ります。									
				今年度	各公会堂・老人ルームにおいては、老朽化が進んでおり、破損箇所が多く見られます。各行事・災害避難安全に使用出来るよう年次的に修繕を行います。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 各施設を訪問・点検するとともに、管理人に修繕箇所等の報告依頼し、修繕順位を設定します。													
	② 破損箇所の早期発見。													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標					
	使用状況		使用回数・人数		回・名	目標			250回・1,500名	300回・2,000名				
						実績	211回・1,323名	211回・1,454名						
						目標								
						実績								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	人権対策費
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考							
		国庫支出金		0 千円	0 千円	0 千円								
		県支出金		0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源		3,199 千円	3,745 千円	3,564 千円								
	計(A)		3,199 千円	3,745 千円	3,564 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		3,199 千円		3,745 千円		3,564 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	人が交流する場所を提供することで人権意識の高揚を図ることが出来るとともに、台風等災害の際、避難場所を市民に提供することで、生命を守ることが出来ます。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	施設を修繕したことで、今まで使用していなかった公会堂を近隣の市民が清掃し、使用できる状態にし今後いろいろの会合に使用すると連絡があった。今後他の利用の少ない施設についても修繕することで利用度が上がります。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	施設が多いため、十分とはいえないが、年次的に修繕し市民の交流の場を提供します。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	予算にあわせ年次的に実施しています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等					
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止						
	当面の課題	施設が多いことと、老朽化しているため十分とはいえません。全館で安全に使用出来るよう破損箇所の修繕が必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	安全に使用できるよう年次的に、修繕していきます。破損箇所を早めに発見し修繕代を少なくします。使用度を上げるため、地域活性化事業等を利用し、講座等開設し、市民の利用できる機会を確保します。					施設の老朽化が進むなか、修繕が必要です。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	11	—	20	基本事務事業名	住宅新築資金等貸付事業	事務事業名	住宅新築資金等貸付事業	公的関与	5	シート作成日	平成21年6月8日	
	部局名	市民部			課名	人権課		主務課長名	姫田均		シート作成者名	上田尚子	
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策) 4. 生活基盤の充実したまちづくり				実施計画				事業の開始・終了			
		基本計画(施策) (2)住宅施策の推進				<input type="radio"/> 1 該当				平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策 (2)良質な住宅建設の促進				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当				根拠法令等		隣保館」施設運営要綱	
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		住宅新築資金貸付借入者									
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	貸付金全員の償還									
			今年度	償還率向上のための徴収強化									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 滞納徴収(催告書発送・電話催促・訪問徴収)												
	② 消し込み(徴収原簿、償還台帳の消し込み)												
	③ 補助申請(補助金申請事務)												
	④ 実績報告書												
	⑤ 貸付事業償還状況調査												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標			
	滞納償還額		住宅新築資金滞納額		円	目標	8,000,000	8,000,000	8,000,000				
						実績	5,190,363	5,398,879					
						目標							
						実績							
						目標							
実績													
DO	予算費目	会 計	住宅新築資金等貸付事業特別会計			款	1 貸付事業		項	1 償還事業		目	1 償還事務費
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算		備考					
		国庫支出金		0 千円	0 千円	0 千円							
		県支出金		2,012 千円	1,925 千円	1,521 千円							
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円							
		その他特定財源		10,502 千円	9,180 千円	8,858 千円							
		一般財源		476 千円	462 千円	711 千円							
	計(A)		12,990 千円	11,567 千円	11,090 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費		1.000 人	6,119 千円	1.000 人	6,119 千円	1.000 人	6,283 千円				
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)				19,109 千円	17,686 千円	17,373 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	償還事務事業なので大いに必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえる	本業務は、隣保館で行うものではなく近隣の隣保館でも実施している館はありません。新築資金業務と、隣保館運営の両立は困難です。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	目標設定に達していません。今後目標達成するには、徴収の強化が必要です。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	電算化の導入によりコスト削減は見込めるが、隣保館事業も行っているため、現在の人員等の状況では高い効率性は期待できません。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 2	総合評価 B	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 3	総合評価 A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	滞納者の償還意識の向上を図り高い収納率を目指します。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	収納率向上に向けて滞納整理の根拠法令等の研究及び法的処置のノウハウを身につけます。					収納率の向上に努めます。							
委員会指摘事項														